

第2章 プリンターの導入

IBM InfoPrint 20: Quick Setup Poster

プリンターをセットアップするには、プリンターに付属の *IBM InfoPrint 20: Quick Setup Poster* を参照してください。このチェックリストは、*IBM InfoPrint 20: Quick Setup Poster* の補足として使用してください。

導入チェックリスト

- ___ 1. プリンターを解梱します。10ページの『プリンターの解梱およびセットアップ』を参照してください。
- ___ 2. プリンターとともに出荷された用紙トレイを取り付け、セットします。以下を参照してください。
 - *IBM InfoPrint 20: Quick Setup Poster*
 - 用紙トレイの中に入れて出荷された導入シート。
 - 38ページの『A4/レター用紙トレイへのセット』
 - 42ページの『A3/レジャー (11 x 17) 用紙トレイへのセット』
- ___ 3. トナー・カートリッジを取り付けます。以下を参照してください。
 - *IBM InfoPrint 20: Quick Setup Poster*
 - 126ページの『トナー・カートリッジの交換方法』
- ___ 4. 操作パネル・オーバーレーを貼り付けます (まだ貼り付けられていない場合)。11ページの『操作パネル・オーバーレーの貼り付け』を参照してください。
- ___ 5. プリンターの電源をオンにします。12ページの『プリンターの電源オン』を参照してください。
- ___ 6. メッセージおよびメニュー用の言語を選択します (省略時値は英語です)。14ページの『言語の選択』を参照してください。
- ___ 7. プリンター構成ページを印刷して、プリンターが作動することを確認します。23ページの『プリンター構成ページの印刷』を参照してください。
- ___ 8. パラレル・ケーブルを接続します (必要な場合)。15ページの『パラレル・ケーブルの接続』を参照してください。

注: パラレル・ケーブル接続機構に加えて、InfoPrint 20 はさまざまなネットワーク接続機構インターフェースをサポートします。これらには、平衡型、同軸、トークンリング、およびイーサネット接続機構が含まれます。ネットワーク接続機構およびその他のオプション機構の取り付け方法については、145ページの『ネットワーク・インターフェース・カード』をお読みください。

- 9. 用紙トレイ、両面印刷ユニット、追加メモリー、IPDS SIMM、フラッシュ・メモリー、ハード・ディスク・ドライブ、およびネットワーク・インターフェース・カード（イーサネット、トークンリング、平衡型、同軸）など、その他のオプションを取り付けます。139ページの第8章、『プリンター・オプションの取り付け』を参照してください。
- 10. プリント・ドライバーを導入し、ホスト環境を構成します。17ページの『プリンター・ドライバーの導入』を参照してください。
- 11. プリンターに慣れてください。19ページの第3章、『操作パネルの使用』を参照してください。

プリンターの解梱およびセットアップ

プリンターを設置する前に、それを置くための十分なスペースがあることを確認してください。オプション機構を何も取り付けしていない状態で、プリンターの寸法は次のとおりです。

- 幅: 580 mm
- 奥行き: 602 mm
- 高さ: 413 mm

さらに、プリンターに近づいて操作することができる十分なスペースがプリンターの回りにあることを確認し、電源コードを容易に引き抜くことができるようすべての電源プラグの回りに十分なスペースがあることを確認してください。プリンターの背面には 340 mm 以上、プリンターの前面には 760 mm 以上、各サイドには 200 mm 以上、プリンターの上方には 400 mm 以上のスペースを残すようお勧めします。



注意:

<2-31> プリンターの重量は約 30 kg です。プリンターを運搬するには 2 人で行ってください。正しい持ち上げの手順に従ってください。

hcsf0231

梱包箱から梱包材を含むすべての品目を取り出します。プリンターを持ち上げ、平な台の上に置きます。以下の品目のうち足りないものがあったら、お買上げの店にご連絡ください。

- IBM InfoPrint 20
- 500 枚用紙トレイ
- トナー・カートリッジ
- 以下の資料: *IBM InfoPrint 20: Quick Reference Card*、*IBM InfoPrint 20: Quick Setup Poster*、および *IBM InfoPrint 20: Safety and Warranty Information*
- CD-ROM
- 電源コード（一部の国では電源コードは別個に発注する必要があり、別の箱に入れて出荷されます）

注: プリンターを発送または保管する必要があるときのために、すべての包装材料を保管しておいてください。

操作パネル・オーバーレーの貼り付け

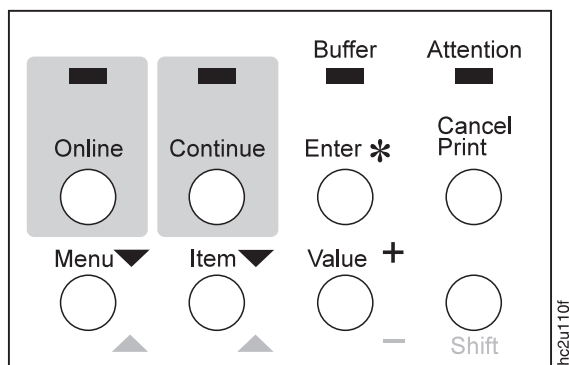
重要!

プリンターによっては、オーバーレーがすでに取り付けられているものがあります。ユーザーのプリンターにすでにオーバーレーが付いている場合には、この手順は飛ばしてください。

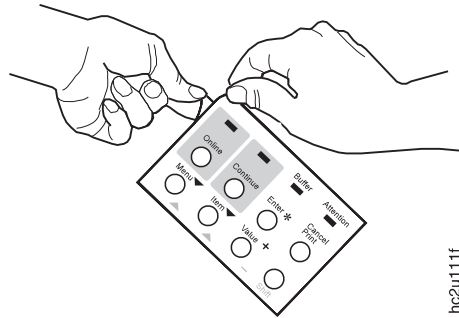
1. メッセージ表示域から保護プラスチックの薄いフィルムをはがします。



2. 乾いた布またはタオルを使用して、操作パネルからほこりを取り除きます。
3. オーバーレーを用意します。オーバーレーには、操作パネル上のキーの名前が表示されています。



4. オーバーレーから裏紙をはがします。

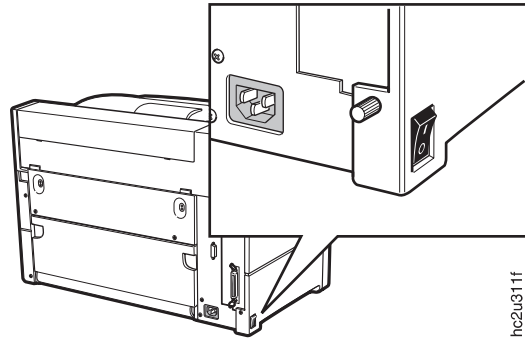


5. オーバーレーの上端が操作パネルの上端とぴったり一致するようにオーバーレーを位置づけます。オーバーレーの上端から順に、オーバーレーを静かに押さえ、定位置に貼り付けます。



プリンターの電源オン

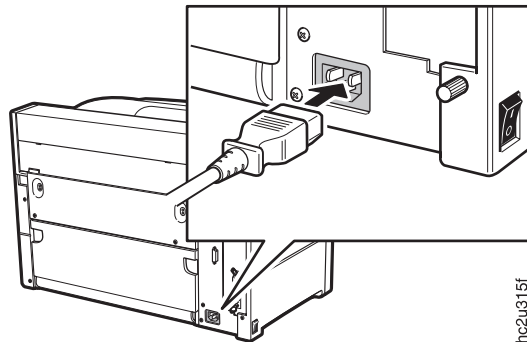
1. プリンターがオフになっていることを確かめます。スイッチ上の 0 が中に押されているときは、プリンターがオフです。



hc2u311f

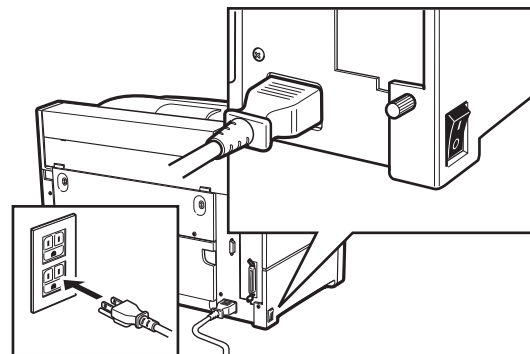
2. プリンターの背面にあるソケットに電源コードのプラグを差し込みます。

注: プリンターの電源コードを容易に抜き取れるよう電源ソケットの回りに十分なスペースがあるか必ず確認してください。



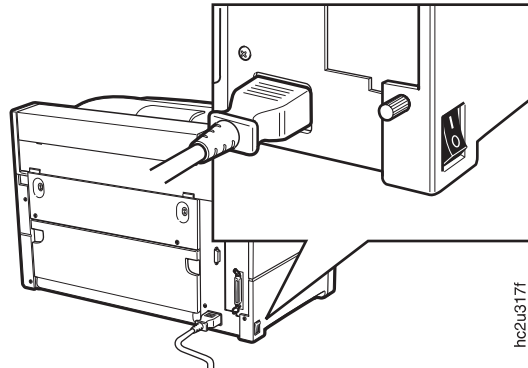
hc2u315f

3. コードのもう一方の端を接地された電源コンセントに差し込みます。



hc2u316f

4. プリンターの電源をオンにするには、電源スイッチ上の 1 を押します。



5. プリンターがウォームアップする間、プリンターはメッセージ「ウォーミング・アップ」を表示しています (これには、1 分より少し長くかかります)。プリンターが作動可能になると、メッセージ「インサツカノウ」が表示されます。

言語の選択

重要!

メッセージおよびメニューの省略時の言語は英語です。英語を使用する場合は、この手順を飛ばしてください。

メッセージおよびメニューを英語以外の言語で表示する手順は、次のとおりです。

1. オンライン・キーを 1 回押します。メッセージ表示域に「オフライン」が表示されます。
2. メッセージ表示域に「ゲンゴメニュー」と表示されるまで、メニュー・キーを押し続けます。それから、LANG=ENGLISH と表示されるまで、項目キーを押し続けます。
3. 選択したい言語が表示されるまで、値キーを押し続けます。
4. 値を変更するには、設定キーを押します。選択した言語の隣にアスタリスクが表示され、その言語がアクティブであることを示します。
5. オンライン・キーを押して、プリンターの準備をします。選択した言語で印刷可能なメッセージが表示されます。

パラレル・ケーブルの接続

重要!

パラレル・ケーブルを用意する必要があります。このケーブルは InfoPrint 20 に付属していません。パラレル・ケーブルは、IEEE 標準 1284-1994 に準拠している必要があります (IBM 部品番号 63H1956 またはその同等品)。パラレル・ケーブルまたはその他のオプション機構を発注する場合は、IBM 特約店もしくは IBM 営業担当員にご連絡ください。以下のオプションのネットワーク・インターフェース・カードを取り付ける場合は、145ページの『ネットワーク・インターフェース・カード』を参照してください。

- イーサネット用 IBM ネットワーク・カード (10Base2/10BaseT)
- トークンリング用 IBM ネットワーク・カード
- IBM 平衡型 SCS インターフェース
- IBM 同軸 SCS インターフェース



危険

<1-13> 雷雨の最中に、通信ポート、またはいかなるその他のコネクタも接続や切り離しの作業を行ってはなりません。

hcsf0113

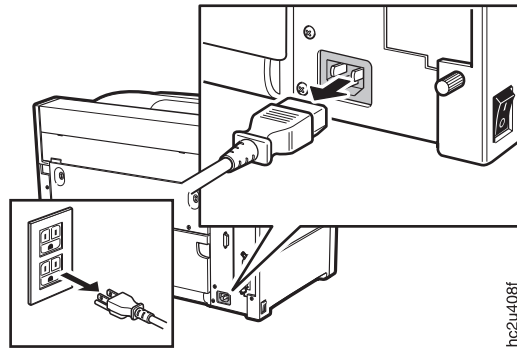
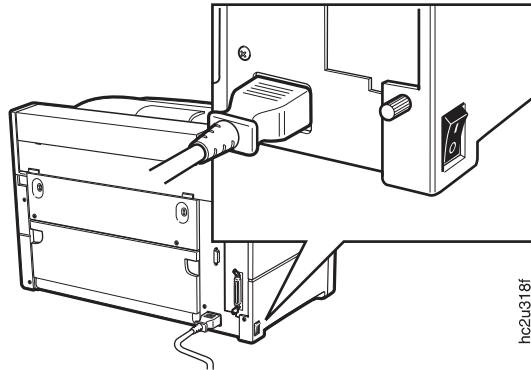


危険

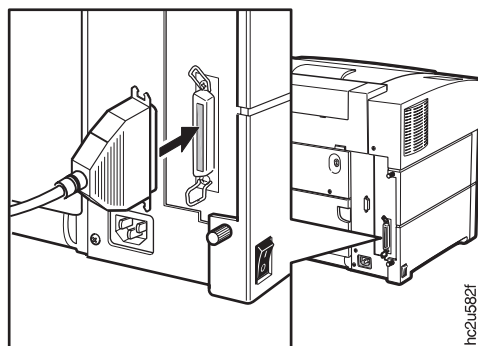
<1-14> 通信ポートやいかなるその他の接続コネクタを接続または切り離す前に、プリンターの電源をオフに切り替えて、プリンターの電源コードをコンセントから抜いてください。

hcsf0114

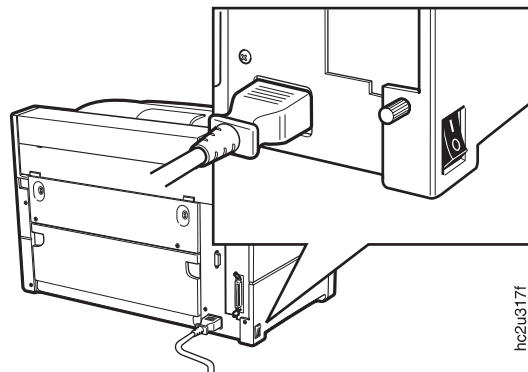
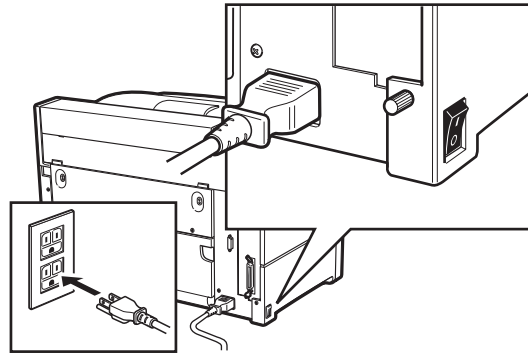
1. プリンターの電源を切り、電源コンセントからプラグを抜きます。



2. パラレル・ケーブルをプリンターの背面にあるパラレル・インターフェース・ポートに接続します。



3. ケーブルのもう一方の端を PC またはワークステーションのパラレル・インターフェース・スロットに接続します。
4. プリンターの電源コードのプラグを電源コンセントに差し込み、プリンターをオンにします。



プリンター・ドライバーの導入

PC またはワークステーションからプリンターに印刷できるようにするには、システム上で正しいプリンター・ドライバーを導入する必要があります。InfoPrint 20 には、Windows、Windows 95、Windows NT、OS/2、AIX、HP-UX、SCO UNIX、および Sun Solaris を含む多数のシステム用の PCL5e および PostScript プリンター・ドライバーが入っている CD-ROM が付属しています。ドライバーの完全なリストについては、CD-ROM を参照してください。

注:

1. プリンター・ドライバーが効果的に作動するために、どの機構がプリンターに取り付けられているか（たとえば、どのトレイが取り付けられているか）、およびどれだけのメモリーが取り付けられているかをプリンター・ドライバーに示す必要があります。したがって、ドライバーを導入した後で、プリンターに取り付けられた機構を示すためにドライバーを更新したか確認してください。また、後日、機構を取り付ける（または取り外す）場合には、プリンター・ドライバーを更新したか確認してください。
2. 各オペレーティング・システムには、独自のドライバー導入手順があります。特定の導入手順については、オペレーティング・システム用のドライバー導入および README 資料を参照してください。

3. また、プリンター・ドライバーは次のようにしても入手可能です。
 - a. IBM Printing Systems ホーム・ページに次のアドレスでアクセスする。
<http://www.printers.ibm.com>
 - b. 必要なプリンター・ドライバーへとナビゲートし、指示に従ってそれをダウンロードする。